

富山県カーボンニュートラル戦略 「県庁の率先行動」

◆ 基本理念

本県では、「富山県カーボンニュートラル戦略」（2023 年 3 月）を策定し、県民・事業者と連携して、地域を挙げた脱炭素化社会に向けた取組みを推進しています。

また、県の事務事業により排出される温室効果ガスを削減するため、職員、組織が一丸となって、徹底した省エネルギー・省資源対策、再生可能エネルギーの導入など「県庁の率先行動」の目標達成に向けて取り組んでいます。

当センターは、環境の調査・監視・研究を担う中核機関として、県民・事業者の手本となるよう、継続的な環境改善に率先して取り組みます。

◆ 2030 年度の目標と環境科学センターの直近の達成状況 (2023)

（１）CO₂排出量の削減（2013年度比）

	目 標	直近の状況
CO ₂ 排出量	▲55%以上	未達成（▲42%）

⇒ 目標を達成していないことから、省エネ型設備の導入やエネルギーの適正な使用などの最大限の取組みを行います。

（２）資源利用量等の削減（2013年度比）

	目 標	直近の状況
上水使用量	▲30%以上	達成（▲30%）
コピー用紙購入量	▲30～50%以上	達成（▲69%）
廃棄物廃棄処分量	▲20%以上	達成（▲53%）

⇒ 現状のペーパーレス化や節水などの取組みを継続し、可能な範囲でさらなる削減に努めます。

【 関連するSDGsの取組み 】

